

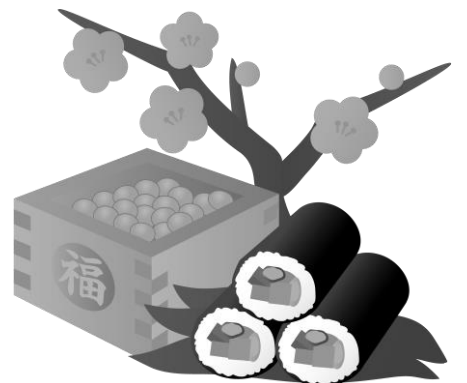
笑ってごらん

第 612 号 H. 30. 1. 30 発行

～今日のことば～

『書く』とは、考えることであり、
自己の思索を整理することである。
(故 鹿児島大学教育学部教授 養手重則)

◇◆先週は非常に寒かった。いつだったか、東京でも雪が積もり交通網が麻痺。帰宅のために長い列をなしてバスを待っている人たちの様子が映し出されていたが、風雪強い中でいつ来るとも知れないバスを長時間待つのは大変だったことと思う。また、北海道では「氷点下 36 度」を観測した地域もあったとか。そんな中でもスコップでもくもくと除雪作業をしている方がいた。放っておくと雪の重みで家が潰されてしまったり、道路がどこかわからなくなってしまいうために除雪しない訳にはいかない。内心は家の中でゆっくりしたいだろうに、雪国の苦労は私たちには到底図り知れない。 ◆25 日(木)に一般入試を控えた先週月曜日、天気予報とにらめっこしながら対策を検討。前週のような積雪は考えられないと判断し、大方の地方試験場担当者は通常通りの前日出発とした。ただし、五島・上五島については強風による欠航が考えられたので、23 日夕方に出発して深夜発の船に乗ってもらった。いろいろ心配はしたものの、無事すべての試験場で予定通り試験を行うことができたのでホッとしている。本校会場を含めいくつかの試験場では、当日インフルエンザなどに罹患した受験生がおり別室受験等の対応。体調不良による影響が出ていなければ良いのだが…。合格発表は本日 30 日。 ◇◆新しい年となり早一ヶ月が過ぎようとしている。テレビでもつい先日まで新年を祝うような様子が見受けられていたものだが、今は節分モードに突入している。様々趣向を凝らした「恵方巻き」が紹介されている。なんだか商業戦略にハマってしまっているような気がするのだが…。 ◆そもそも「節分」とは季節の変わり目を表すので、年 4 回ある。しかし、寒い冬から温かな春にかけてのこの時期だけが特別にもてはやされているようだ。 ◆恵方巻きとは「その年の恵方を向いて一言も話すことなく海苔巻き一本を切らずに完食すると良い」とされている。なぜ一本を切らずに丸かぶり食べるのか？ それは『縁を切らないように』という意味が込められており、使う具の数も七福神にあやかって 7 種類が良いのだそう。恵方とは、その年の福德を司る神様：歳徳神(としとくじん)がいる方角で、歳神様とも呼ばれている。ちなみに今年の恵方は「南南東やや右」。「やや右」って、そんな曖昧な…。 ◆ネットの書き込みを見ていたらこんな質問があった。「北極では方位磁針はすべて南を指すと言われていますが、恵方巻きはどっちを向いて食べたら良いですか？」そして、この質問に対するベストアンサーが秀逸だった。「北極では恵方巻きはカチンコチンになります」…確かに…。つまり「硬くて食べられないよ」ってこと？ ◇◆28 日(日)、介護福祉士国家試験が行われ、本校総合福祉科 26 名が受験した。折しもインフルエンザが猛威を振るっている中での受験であったが、本校生は全身体調不良も無く元気に受験できた。お疲れ様！ 発表は 3 月末。



感謝道

◇◆先日行われた全国私学テニス大会において、本校男子テニス部が団体第 3 位に輝いた。田中監督自身その好結果に驚きを隠せていなかった。同大会で女子テニス部は団体第 9 位だった。また、鹿児島県高校女子サッカー選手権大会決勝で本校は神村学園高等部に PK2-4 で敗れ準優勝であった。この他にもスポーツの各種大会が行われたが、結果如何によらず、それぞれ課題も見いだせたことと思う。是非、今後の練習に反映させて欲しい。